



(前頁より)

語るように、限りなき忍耐と努力と意欲と、そして大きな犠牲が要求され、結果に於いて何割かの成功率しか示していない現状を考へる時、その勇氣も斗志も湧いてこないのも無理かも知れぬ事実はあります。だが人間の創造と工夫と努力は、幾多の辛酸を嘗め乍らも成功の可能性は十二分にあるのであります。それが農業株式であり農業企業化の私案構想であります。

私は、昭和四十五年度秋からその構想を発表し、その具体的なものは、昨年村内八ヶ所において農政座談会を開設し、村民の皆さんに数字を以て説明をした上で、再度要約いたしますと、最近の日本農業は、根本的に他の国の近代化農業が、一戸当り四十五ヘクタール単位であるのが日本の耕作面積は非常に小さい規模であります。特に本村は、一戸当り一・三ヘクタールの平均耕地面積積であり、作面積が狭く、その收穫量も限度がある(收穫率)。

経営支出には、設備投資が大きな比重を占める。近時の食生活の変化で生産が需要をオーバーした。需給のバランスが崩れた。以上の四点を考へる時、小規模農業形態は採算が合わないし、現代農業が時代の要請により多様化の傾向に向かいつつあり、農産物も商品価値を考慮しされなければならぬ結論が出ます。特に、国民生活と農業経営の結びつきは重大である。かつては、新潟県において米生産百万トン運動が提唱された華やかな時代、握り飯や堅餅が、子ども達の食に唯一のものであったが、時代が変れば、農家自身も備蓄米を、かつて一人当たり、四、五俵から二、五俵以下に減らす家庭生活を営んで居る様は、特に隔世の感がするものであります。従って我々の農業経営は、それ等に即応した態勢を編み出さねばならないと思ひます。

扱て、そこで農業株式化農業企業化とは、現代にマッチした合理的な農業経営の流動性は、昨年を見るに農

地移動三十一ヘクタール宅地への転用十一ヘクタールと、年々本村の美田耕地が削減の一途にあり、農家の働き手は、農閑期を活用して他産業へと流出し、除々にそこに居る形になり、また、小規模経営農家は、委託及び賃貸して農地を形式的に手離し、ひいては、転業の目的がたくと自動的実質的に手離れ、衣替えを余儀なくされ、また、工場誘致、住宅団地の造成は、農家耕作面積を蝕み、又は、設備投資による経営難になると除々に農地を売却し、一時的に凌ぐ等の実情は、一概には判断はつきかねるが、これらの激動の中に決定づけ、計画的な採算の合う大規模農業経営の確立をしなければならぬのであります。

然し、農業企業化には、現代の社会構造の基本を突かないで実現をしようとする。次の条件があります。

一、農家所有の耕地を吸収しなればならぬが、所有者の必要な時点においては返却をする。(所有者名義は変更しない)

二、吸収した耕地に対して、配当金(年貢)を分配する。

以上の二点を考慮した中に於いて、その経営を行うの例えは、一部落二十五戸の家です、五十ヘクタールとします。

企業化前の場合 (1戸当り (平均2ヘクタール))				企業化後の場合 (50ヘクタール)			
収入	量	米 価	収入金額	収入	量	米 価	収入金額
110アール当り	540K	100K当り	円	10アール当り	540K	100K当り	円
540×20=10,800K		15,000円	1,620,000	540K×5,000=270,000K		60K当り	40,500,000
(10,800K÷60=180俵)		9,000円		(270,000÷60=4,500袋)		9,000円	

支 出				支 出			
項 目	数量	算出の基礎	経 費 (償却費)	項 目	数量	算出の基礎	経 費 (償却費)
トラクター	3	35馬力 @1,600,000	720,000	トラクター	1	20馬力	650,000
田 植 機	5	4条植 @310,000	279,000	田 植 機	1	1	150,000
育 苗 施 設	1	4回転計画 6,000,000	360,000	コンバイン	1	1	600,000
コンバイン	4	前面4条刈 @1,800,000	1,296,000	乾燥 機	1	1	360,000
ライス セン		4,500袋 @500	2,250,000	農 用 トラ	1	1	500,000
トラク	3	@500,000	270,000	他 品 代 費		10アール当り	1,300
他 品 代 費		10アール当り	650,000	材 料 代 費		"	3,000
農 具 消 耗		"	3,000	防 除 代 費		"	4,000
肥 料		"	1,500,000	防 種 公 租		"	700
防 除 代 費		"	4,000	公 他 課 費		"	1,700
防 種 公 租		"	700	他 必 要 労 力		"	6,800
公 他 課 費		"	1,700	2人10アール当り15日×1,800円×20アール(1人270,000)			540,000
他 必 要 労 力		"	6,800	計			1,253,000
計			19,325,000	計			367,000
差 引			21,275,000	差 引			18,350
10アール当り			42,550	10アール当り			

で、一つの課題であると云われるのであります。此の企業化が仮りに成功するとすれば、今迄の中途半端な日常から開放されてお互が人生における合理的な家庭生活が営まれたり、自ら大切な耕地を売ったり、人にまかす云々不安が除去され、反当りの配分金を受けながら、他の勤務に精励できるのであります。一方、企業体の労務を負う者は、充実した経営に意欲を燃し、土に生きる喜びを満喫されるのであろうことを信じて疑いません。

如何なる時代においても改革は大きな犠牲を必要としますが、現代人、いや、その時代の青年諸君には不可能はないのであります。いずれ来るであろう農業企業体の姿が、私は、希わくは現状の中で移行するのでなくして、皆さんの力でつかんで戴き度いのであります。

立村以来何千年、栄枯盛衰の歴史は農業を中心として綴られて来、又、未来も農業を無にして歴史は語る事が不可能であると断言いたします。

而して、私は、此の時代考証が、新しい岩室農業の大きな目として、より早く村民各位の認識と自覚を希求し、何時何如なる時代的逆境にも打克つて、明るい住みよき、豊かな岩室社会の建設にご理解を賜るよう切望いたします。

子どもを水から守りましよう

毎年四月から六月にかけて、幼児の水死事故が多くなり、そのほとんどがちよつと目を離したすきに起きています。とく、よきよき

六月三日は 県民スポーツの日

村民こぞって参加しましょう。



外に毎週火木土曜日には道を行なっています。どうも村民体育館で夜、剣道と柔道これにも参加下さい。

- 公民館、体育協会では、六月二日の「県民スポーツの日」を中心として、多彩な各種スポーツ行事を計画いたしました。
- スポーツ仲間お誘い合せ多数の参加をお待ちいたしております。

- 春野球大会
 - 期日 6月2〜3日
 - 場所 岩中グラウンド
 - 場所 岩小グラウンド
- 魚釣大会
 - 期日 6月10日
 - 場所 間瀬海岸一帯
 - 場所 剣道普及講習会
- 剣道普及講習会
 - 期日 6月10日
 - 場所 村民体育館
- サイクリングツアー
 - 期日 6月24日
 - 場所 寺泊方面
- 婦人スポーツ教室
 - 期日 6月25〜30日
 - 場所 中学校体育館
- 卓球
 - 期日 7月4〜7日
 - 場所 バレーホール
- 柔道大会
 - 期日 7月1日
 - 場所 村民体育館
- バレーボール大会
 - 期日 7月8日
 - 場所 岩中体育館

行政相談員に

佐藤九三九さんが



このたび佐藤九三九さん(和納三区64才)が、行政相談員長官から、行政相談員に委嘱されました。

行政相談員は、私達住民が行政に対して、苦情意見、要望等がある場合この申出を親切に公聴的に受理

(電話二一三〇六)

身体障害者相談員に

竹内一義さんが



身体障害者相談員は、身体障害者地域活動の中核となつて活動の推進と、身体に障害のある方々の更生支援に関する相談に必ず必要な指導を行つて下さい。

お気軽に自宅へ相談に何者相談員に、竹内一義さんが(和納七区44才)が委託

(電話二一三〇六)

新潟県知事から身体障害者相談員に、竹内一義さんが(和納七区44才)が委託

和納八区にお住いの月野俊一さんから、三十二冊に及ぶ図書の寄贈をいただきました。

現在では求めることの出ない経済字に関する参考

勤労者住宅資金の

申込受付はじまる

県は、昭和四十八年度の勤労者住宅資金貸付制度による貸付を、五月一日から十月三十一日まで申込みを受付しております。

融資資金の枠を超えた場合は期間内であっても打ち切られることがありますから、借入を希望される方は早い時期に申込み下さい。

融資を受けることのできる方は

- ・自分で住むための住宅を新築、改築、増築又は購入しようとするもの
- ・住宅事情の困難度が高いもの(老朽、立退要求、過密居住、世帯分離非住宅のいずれかに該当すること)
- ・年間所得額が、おおむね八〇万円以上二五〇万円までのもの(ただし、年間所得額が八〇万円未満のものは家族収入を加算できる)
- ・他に住宅資金の調達が困難で、この資金の借入が必要であると認められること

貸付条件は

- ・貸付金額は三十万円以上百万円まで十万円きざみの額
- ・利率は年七・五%
- ・償還方法は、十年以内の元金均等の月賦償還
- ・申込み書類は、借入申込書は、融資取扱金融機関、県労政課にあります。
- ・資金の貸出は、借入申込書を受理したものに於いては、審査のうえ、貸付けを決定し、借入希望時期に応じて資金の全額を貸し出します。
- ・貸付けの決定は、申込書を受理した翌日の上旬まで通知されます。
- ・資金取扱金融機関は、第四銀行、北越銀行、新潟相互銀行、大光相互銀行の本店、支店です。
- ・くわしいことは、融資取扱金融機関、又は県労政課にお問い合せください。

本年も次の要領で招魂祭式典を挙げて招魂祭後日遺族、来賓の方々に御案内を差し上げますので是非御参拝下さい。

日時 6月16日(土曜)

会場 岩室村中学校

招魂祭式典のお知らせ (体育館)

日程 招魂祭式典 11時〜11時40分

祝宴 正午より

演芸 岩室村民謡連盟

閉宴 午後二時